

加盟高等学校テニス部顧問様

京都府高等学校体育連盟テニス部
部 長 田 中 誠 樹
専門委員長 脇 田 一 郎
(公 印 省 略)

顧問会議の開催について〔通知〕

全国選抜高等学校テニス大会京都府予選大会および京都府高等学校テニス選手権大会の実施にあたり、標記会議を下記の要領で開催いたします。

つきましては、新学期早々の事にて何かと校務ご多忙かと存じますが、テニス部顧問の先生のご出席をいただきたく、通知申し上げます。

記

会議名称 : 京都府高等学校体育連盟テニス部顧問会議
兼 全国選抜高等学校テニス大会京都府予選大会ドロー編成会議
兼 京都府高等学校テニス選手権大会ドロー編成会議

日 時 : 令和7年9月6日(土) 午後3時より

会 場 : 洛星高等学校 多目的教室

〒603-8342 京都市北区小松原南町3-3 TEL 075-463-3281

※ 駐車スペースがありませんので、お車での来校はご遠慮ください。

議 題 : 1. 全国選抜高等学校テニス大会京都府予選大会シード決定
2. 京都府高等学校テニス選手権大会シード決定およびドロー作成
3. その他

※ 顧問会議当日は、全国選抜高等学校テニス大会京都府予選の生徒代表者会議(ドロー抽選会)も行われます。生徒への連絡もよろしくお願いいたします。

<生徒代表者会議>

日 時 : 令和7年9月6日(土) 午後4時より

会 場 : 洛星高校 ケベックホール

※ 生徒代表者には上履きを持参させてください。

大会実施要項

大会名称：京都府高等学校テニス選手権大会

主催：京都府高等学校体育連盟

後援：京都府教育委員会

主管：京都府高等学校体育連盟テニス部

大会日程：第1次府内予選 10月12日(日), 13日(祝), 予備日10月18日(土), 19日(日)
第2次府内予選 10月25日(土), 26日(日), 予備日11月1日(土)

参加申込：京都府高等学校体育連盟テニス部のホームページより、参加申込書等を各校でダウンロードし、必要事項を記入の上、下記のところまで郵送または持参すること。
京都府高体連テニス部ホームページ (URL <http://kktrtennis.cher-ish.net/>)

申込期限：令和7年8月29日(金) 午後5時まで

申込先：〒607-8017 京都市山科区安朱川向町10

京都府立洛東高等学校 脇田 一郎 宛

※ 封筒に「選手権大会参加申込書在中」または「全国選抜・選手権大会参加申込書在中」と明記すること

※ 近畿大会の申込用紙は同封しないこと

注 意：(1) 郵送については、できる限り「速達」便を利用すること。

(2) 締切期限を過ぎての参加申込みは、それを無効とする。

ただし、普通郵便の場合は申込期限の土日祝を除く4日前まで、速達郵便の場合は申込期限の土日祝を除く2日前までの消印であれば申込期限を過ぎても有効とする。いずれの方法でも郵送できない場合は直接持参すること。

(3) 両丹支部加盟校は、支部専門委員長の指示によること。

大会運営費(参加料)納入：

大会運営費(参加料)については、個人戦においては男女単複とも各2000円とする。

〔ボール代・保険料を含む〕＜保険として、東京海上日動火災保険株式会社の「レクリエーション災害補償プラン」の損害保険と賠償責任保険を、専門部一括で「大会参加者全員」にかける＞大会運営費(参加料)は、顧問会議席上で決定した各校のエントリー数を確認の上、全国選抜高等学校テニス大会京都府予選大会の大会運営費(参加料)と一括して、総会冊子の振込用紙(男女・単複の参加本数を明記)にて大会運営費(参加料)払込期限までに払込み、払込確認用紙に必要事項を記入し、振込票の写しを添付の上、確認用紙提出期限までに下記の宛先まで郵送または持参すること。やむを得ず払込確認用紙の提出が遅れる場合は、期日までにFAXで送信の後、至急郵送または持参すること。

大会運営費(参加料)払込期限：令和7年9月12日(金)

確認用紙提出期限：令和7年9月17日(水) 午後6時まで

確認用紙提出先：〒612-8026 京都市伏見区桃山町伊賀50

TEL：075-623-0066 FAX：075-623-0070

京都橘高等学校 赤嶺 堅 宛

諸 会 議：顧問会議(ドロー編成会議) 9月 6日(土) 午後3時より 洛星高校

生徒代表者会議 10月 4日(土) 堀川高校 講堂 ※ 上履き持参

大会使用球：ダンロップフォートイエロー

大会会場：太陽が丘テニスコート(砂入り人工芝)、伏見港公園テニスコート(ハード)、向島テニスコート(砂入り人工芝)、小畑川公園テニスコート(砂入り人工芝)、各高校テニスコート

競技方法：本専門部競技規定による。男女単複ともトーナメント方式で、各試合とも1セットマッチを原則とし、6ゲームズオールで7ポイント制タイブレーク方式を採用する。第1次府内予選に限り、ノーアドバンテージ・スコアリング方式を採用する。

参加資格：本専門部競技規定第4条による。

個人戦での引率責任と競技委員への従事について

引率責任：個人戦（1次予選・2次予選とも）においては出場校顧問の引率を必要とし、引率顧問は選手の出席時刻に本部に出席を届けなければならない。出席が届かない場合、選手は大会に出場できない。

ただし、1次予選では生徒が出場する試合日（予備日も含む）にいずれかの試合会場で競技役員として従事することで引率したこととみなす。2次予選（本戦）では当該選手の試合会場に少なくとも1名の顧問（男女とも出場している場合、男女別会場ならば各会場に1名ずつ）が選手引率をしなければならない。

競技委員：個人戦1次予選出場校引率顧問は当該会場の試合開始から終了まで、2次予選（本戦）出場校引率顧問は、一定時間内に一定回数、競技委員の任につくものとする。

- そ の 他：
1. シード選手および本戦ダイレクトイン選手の選考については、京都府高等学校体育連盟テニス部ポイント制度により行うものとする。
 2. 京都招待テニス選手権個人戦、近畿公立高校テニス選手権個人戦、近畿私立学校テニス選手権個人戦の京都府高体連テニス部推薦選手はこの大会、あるいは、この大会終了時の京都府高体連テニス部ポイントを参考に選出する。各大会の選考基準は以下の通りである。
 - （1）京都招待テニス選手権個人戦は、高校選手権の戦績を第1基準とし、選手権終了時の1年間のポイントを第2基準とする。
 - （2）近畿公立高校テニス選手権個人戦は、選手権終了時の1年間のポイントを基準とする。
 - （3）近畿私立学校テニス選手権個人戦は、選手権終了時の1年間のポイントを基準とする。
- なお、選考において、戦績に差がない場合や同点の場合は、厳正な抽選をもって決定することとする。